

第1問

問1

英語は歴史上のいかなる言語とも違い、広範囲に普及しており、英語を母語としている人よりも2倍多くの、英語を母語としない人が英語を話しているという事実。

問2

デンマークやスイスで生徒に早いころから英語を学ばせているように、英語圏以外の国の学校で英語を導入するのが、益々早まっており、そうした決定は実際的であるし、また今後後退することはないであろうという事実。

問3

英語のテレビ、音楽、映画を観たり、聞いたりすることで、子供たちは益々英語を学ぼうとする。更に、ツイッターのようなソーシャル・ネットワークを利用したり、ゲームをしながら英語でおしゃべりをするすることで、幼いうちから頻繁に英語に触れることによって、英語を学ぶ際の苦労はずっと軽減されるであろうという事実。

問4

(a) エリート、つまり、かなり教養のある人たち、更に、英語を必要とする高収入の国際的な職業に就いている人たち。

(b) 生まれた地域から生涯離れることはないが、その生涯のうち、外国人と接する機会が少ない、多くの人たち。

第2問

問1

子供が家庭外の遊びで危険な目に遭わないようにするために常に子供を監視すべきであるということ。

問2

インターネットを通じて子供がいじめに遭う可能性の方が、赤の他人に誘拐される可能性よりも遙かに高いこと、そして、子供の回復力は少々傷付きそこから立ち直って初めて身に付くことを認識するという事。

問3

道路の横断の仕方をしっかり教え込んだ上で、20分間子供から目を離して外で遊ばせるということ。

問4

常に親の監視の下で子供を遊ばせるばかりだと、子供の自己規制能力が育たず、心身の健康にとって危険であるかもしれないということ。

第3問

The action I'd like to take is just push ahead further with what's already been done: to appeal to office workers to wear more in winter and less in summer. This will contribute to energy saving. But many would oppose it, by saying comfortable offices make work efficient. To such opposition, I'd suggest we build a system in which the temperature in every office is constantly monitored. If it's too warm or cool, the company has to bear the cost of heavier environmental taxes.

高松高等予備校